

八千代市教育委員会会議録
平成30年12月第9回定例教育委員会

1 日 時 平成30年12月12日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後1時53分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	小 林 伸 夫
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津
委 員	川 嶋 一 永

(説明員)

教 育 次 長	大 澤 紀 子
教 育 総 務 課 長	西 本 公 威
学 務 課 長	吉 村 昌 彦
指 導 課 長	嶺 岸 秀 一
保 健 体 育 課 長	設 楽 憲 一
教 育 総 務 課 主 幹	森 竜 哉
学 務 課 主 幹	兒 玉 健 司
指 導 課 主 幹	越 川 多 佳 美
保 健 体 育 課 主 幹	加 藤 英 昭
郷 土 博 物 館 長	清 藤 一 順
少 年 自 然 の 家 所 長	村 上 恒 和
教 育 セ ン タ ー 所 長	丸 田 峰 登
適 応 支 援 セ ン タ ー 所 長	稻 毛 英 三
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	片 波 見 昌 浩
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	松 井 達 彦

(書記)

教育総務課主査 足谷素子
教育総務課主任主事 前田のぞみ

4 開 会

○**小林教育長** ただいまから、定例教育委員会を開会いたします。

会議の開会に当たりまして、私の方からご挨拶を申し上げます。

12月1日付けで八千代市教育委員会教育長を拝命いたしました小林伸夫と申します。八千代市の教育をより一層、充実・発展させていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

私は、八千代市の子どもたちが生き生きと笑顔で活動することができることを第一に願っております。そのために、第二期八千代市教育振興基本計画を踏まえまして、「未来を拓き、豊かに生きる人間を育む」ための教育施策を推進してまいりたいと思います。

また、加賀谷前教育長が推し進めてこられた「子どもたちの可能性を引き出す教育」、「教育を核とした地域社会の構築」を更に充実・発展させていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、須堯委員を指名いたします。須堯委員、よろしく願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○**須堯委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、佐藤委員をお願いしたいと思います。

○**佐藤委員** はい。

6 前回会議録の承認

○**須堯委員** 次に、平成30年11月第8回定例教育委員会会議録の承認について、質問がございましたらお願いいたします。

<質問なし>

○指導課長 前回の定例教育委員会で、川嶋委員より子ども県展市内展の日程における市民への周知についての質問があり、確認してお伝えすることとしておりましたので、この場を借りてお答えします。

現在、学校の児童生徒を通じ、文書で保護者へ通知を行っております。

今後、一般市民への周知に関しましては、参観者が増える視点を踏まえ、研究してまいりたいと考えております。

○須堯委員 では、お諮りいたします。平成30年11月第8回定例教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございませんか。

<異議なし>

○須堯委員 ご異議なしと認め、平成30年11月第8回定例教育委員会会議録は承認されました。

次に、教育長報告をお願いいたします。

7 教育長の報告

○小林教育長 平成30年八千代市議会第4回定例会についてご報告いたします。

今議会の会期は、11月6日から11月29日までの24日間で行いました。

提出されました案件は、議案として、

- ・ 条例の制定案 1件
- ・ 補正予算案 9件
- ・ 路線の認定案 1件
- ・ 条例の一部改正案 3件
- ・ 契約の締結案 1件
- ・ 指定管理者の指定案 1件
- ・ 人事案 1件

以上、17件で行いました。教育委員会に関する案件は、平成30年度八千代市一般会計補正予算案1件、人事案1件で行いました。

一般質問につきましては、11月12日から14日までの3日間行われ、14名の議員から質問がございました。教育委員会に関する質問は、7名からございました。

何点か取り上げますと、

- ・普通教室へのエアコン設置
- ・自校給食の推進
- ・子どもたちの通学路の安全確保

などございました。

続きまして、11月20日に開催されました文教安全常任委員会において、本常任委員会に付託されました教育委員会に関する案件は、原案のとおり可決すべきものとして決定されました。

11月29日に行われました総括審議におきまして、議案17件は全て原案どおり可決・同意となりました。

以上で報告を終わります。

<質疑・応答>

なし

8 議 事

議案第1号 平成30年度末及び平成31年度八千代市公立学校職員人事異動実施要項について

○教育総務課長 議案第1号について説明する。

(概要)

提案理由：人事異動により職員の資質の向上と人材育成を図るとともに、学校運営の適正化と本市教育の振興を図り、公立学校職員組織の活性化を期する。

(補足説明)

○学務課長 平成30年度末及び平成31年度八千代市公立学校職員人事異動実施要項について説明いたします。

本要項は、千葉県教育委員会の「平成30年度末及び31年度公立学校職員人事異動方針」にのっとり、作成したものです。

千葉県教育委員会の方針が昨年度とほぼ同じ内容であることから、本要項

につきましても大きな変更点はございませんが、一点、追記した箇所がございます。「5 新規採用者等の配置について」の(1)の書出しに、「新規採用職員は、特別な事由のない限り、3年間は同一校で勤務することを原則とする。」と加えました。これは、千葉県教育委員会の「平成30年度末及び平成31年度公立小中義務教育学校職員人事異動実施細目」の記述に準じたものです。

初任から3～5年を経過する者について、将来的な展望に立ち、計画的に配置換えを行うことは、これまでも本市で行ってきたことですが、今年度も葛南教育事務所管内における人事異動の重点となっておりますことから、本要項に先の文言を加えることにより、新規採用後3年間勤務した職員の計画的な配置換えを推進するものでございます。

説明は以上です。

<質疑・応答>

なし

○須堯委員 議案第1号について採決を求める。

<異議なし>

採決の結果、議案第1号は原案のとおり承認された。

9 その他

○指導課長 指導課から3点、ご報告させていただきます。

1点目は、人権作文コンテスト及び人権ポスター原画コンテストについてご報告いたします。

平成30年度全国中学生人権作文コンテスト及び平成30年度千葉県人権ポスター原画コンテスト 船橋・八千代地区大会の表彰式が、11月に船橋市文化創造館きららホールで開催されました。

人権作文の部では、大和田中学校3年の大野^{まみ}真実さんが八千代市長賞に、東高津中学校2年の山田^{ゆうき}祐輝さんが八千代市教育委員会教育長賞に入賞しました。その他、優秀賞に1名、奨励賞に4名が選ばれました。

また、千葉県人権ポスター原画コンテストでは、勝田台南小学校の首藤^{しゅとうち}知里^{さと}さんが八千代市長賞に、萱田中学校の青木^{のあ}埜^あさんが八千代市教育委員会

教育長賞に選ばれました。その他、優秀賞に1名、奨励賞に11名が入賞いたしました。

2点目は、子ども美術展についてご報告いたします。

去る12月6日から12月9日までの4日間、オーエンス八千代市民ギャラリーにおいて八千代市子ども美術展を開催いたしました。

これは、「市内児童生徒の造形活動に対する関心・意欲を高め、情操教育の振興を図る」ことを目的に開催するもので、主に2学期に制作した絵画をはじめ、デザイン画・平面作品・立体作品など、小中学校合わせて1,184点の優れた作品が出品されました。また、12月の人権週間に合わせて、市内の小中学生が描いた子ども人権ポスター18点を展示し、人権意識の向上にも努めました。

展示期間中の参観者数は3,414名で、特に土曜日・日曜日にはたくさんの家族が来場しました。

3点目は、子どもサミット中学生リーダー研修会についてご報告いたします。

11月27日・28日の1泊2日、八千代市少年自然の家において子どもサミット中学生リーダー研修会を実施いたしました。

市内11校の各中学校からそれぞれ2名の代表生徒が集まり、主体的に各学校や地区の魅力や課題について研修会を進めていきました。

また、昨年度からの継続のテーマ「防災」について、各自がタブレットを用いながら地区ごとのグループに分かれ、対話的な話し合いの下で、全体で提案し合いました。

また、実行委員長など執行部4名を、各自のプレゼンテーションを基に、自分たちの手で選出しました。

今回の研修会が、今後の市及び地域サミットにおいて、主体的・対話的な活動につながるように、計画的に取り組んでいきたいと考えております。

以上です。

○教育センター所長 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果の公表についてご報告いたします。

今年度も検討委員会を立ち上げ、本市における学力・学習状況調査の結果についてまとめました。まとめた概要につきましては、資料のような形式で八千代市教育センターのホームページに掲載しています。

さらに、検討委員会による結果の分析を深め、学校に対し授業の改善に向けての提言を行っていくことを検討しています。

以上で報告を終わります。

○郷土博物館長 第3回企画展「八千代の十王図から見た地獄」実績報告及び特別展「くらしのうつりかわり展」の開催についてご報告させていただきます。

第3回企画展「八千代の十王図から見た地獄」は、市内の幾つかの寺院に伝えられている十王図を中心に紹介し、市域の仏教の仏事・歴史、そして、仏教美術の一端に興味を持っていただく機会といたしました。

期間は10月7日から11月25日までの43日で、資料保存のため、一部資料の展示替えを11月2日に行い開催しました。会期中の博物館利用者は4,036名でした。

関連事業として、講演会を11月4日に「閻魔^{えんま}さまからみる地獄と極楽」という演題で昭和女子大学非常勤講師の阿部美香先生にお願いし、参加者は68名でした。

また、館職員による展示解説会を3回行い、参加者は合計32名でした。

次に、特別展「くらしのうつりかわり展～土地の使われ方からみる八千代の100年～」の開催ですが、本展示は、例年行っている小学校3年生の学習内容に合わせて、博物館が所有している昭和30から40年代に使用された様々な道具を展示し、行うものです。

今年度の特徴は、土地利用図の変遷により、市内の土地利用や人々の生活の様子が変化していったことを紹介し、小学生だけでなく、一般市民に暮らしの移り変わりを身近なものに感じていただくものです。

会期は12月15日から2月17日までで、関連行事として、昔の遊びを中心とした子ども体験教室を2月16日に行います。

以上です。

<質疑・応答>

○石井委員 子どもサミット中学生リーダー研修会について、過去7回やってきて、変わった点がありますか。

○指導課長 大きく二つございます。一つ目は、タブレットを一人1台ずつ渡しまして、話し合いをする中で、プレゼンテーションを意識した話し合い、そ

して、それを使った形でプレゼンテーションを行ったということが昨年と変わっております。

二つ目は、過去7回ありましたが、先輩からの情報を各学校で引き継ぐ中で、リーダー意識を強く持つとともに、伝統も含め、脈々と引き継がれたことが今年度の第8回のリーダーの子どもたちにおいても、発言する姿、発言する内容が優れたものになってきております。

以上です。

○川嶋委員 子どもサミット中学生リーダー研修会の参加者22名の男女の比率を教えてください。

○指導課長 今年度を含め、子ども親善大使もそうだったのですが、3分の2が女性、3分の1が男性という比率になっています。ただし、男女というよりは、一人一人の子どもたちが個性的な形で活躍の場を持ってきている、また、あえて男女の比を設けておりませんので、活躍の場を制限せずに、各学校の代表者が学校ごとの実態に合わせてきていることが良かったと思っています。

また、傾向として、1年生への引継ぎという視点において、2年生が主流だったものが、1年生と2年生が1名ずつ来ているということも特徴として捉えております。

10 閉 会

○小林教育長 以上をもちまして、定例教育委員会を閉会いたします。